

風の子便り



【保育理念】

心豊かな子どもを育てる

2025年6月号

社会福祉法人のゆり会

たかさご保育園

<http://www.takasago-hoikuen.com>



木々の緑が日ごと深まる今日この頃、紫陽花の花があちこちに咲き競う季節となりました。そして夏のような暑さだったり、気温が下がり寒くなったり天候が定まらない日が続いていますが、衣服調整、水分補給等体調管理に配慮して過ごしていきたいと思います。

[こころ]

金子 みすゞ

おかあさまは おとなで大きいけれど、
おかあさまの おこころは小さい。
だっておかあさまはいいました
ちいさいわたしでいっぱいだって。
わたしは子どもで ちいさいけれど、
ちいさいわたしの こころは大きい。
だって、大きいおかあさまで、
まだいっぱいにならないで、いろんなことをおもうから。



詩から、子を思う母の温かさそして、あれもしたい、これも見たいという子どもの心が伝わってきます。子どもの興味から生まれる意欲そして最後までやり遂げた自信を大きく育てたいですね。

新入園児の子ども達も、友だちや先生、保育園での様々な体験が心に届いてくれているのか、にこにこ笑顔が満面に広がってきました。「あ～たのしかった！」「またやってみたい！」一人ひとりの子ども達の好奇心を

【ちゅっちゅこっこってなあに？】

毎週月曜日にたえこおばちゃん（兼子耐子氏）に訪問していただき、子どもはもとより職員も一緒に「わらべ唄」を楽しめます。「わらべ唄」はまだ庶民に文字が広まっていない時代に、人がよりよく生きるための知恵や様々な方法をわらべ唄に込め親から子へ、そして孫へと代々伝えられてきました。一番大切にしている事は「目と目を合わせる」事です。おっぱいやミルクを飲ませるときのそれです。肌と肌が触れ合う遊びで、ぬくもりを感じたり、安心感を与えること、逆に体をくすぐる（こちょこちょする）などにより神経を刺激します。又、指の名称や体の部位を知ったり、二人組になって行うことで、お互いの気持ちを感じ合わせ調整することを知ったり、遊びを通して人との距離感や挨拶の大切さを学んでいます。

ばんび組



うさぎ組



ひよこ組



【6月生まれのおともだち、お誕生日おめでとう！】

園内の全体掲示板でご紹介しています。うさぎ、りす、ひつじ、ぞう組の誕生会はご家族も見学できます。



| 2025年6月 | |
|---------|---|
| 1 | 日 |
| 2 | 月 ちゅっちゅこっこ (ひよこ、ばんび、うさぎ) |
| 3 | 火 歯科検診 |
| 4 | 水 防災訓練 |
| 5 | 木 プール開き |
| 6 | 金 歯磨き指導 (ぞう) |
| 7 | 土 |
| 8 | 日  |
| 9 | 月 なかよし広場 ちゅっちゅこっこ (りす、ひつじ、ぞう) |
| 10 | 火 0才児健診、健康相談の日 |
| 11 | 水 誕生会 (ひよこ、ばんび、うさぎ) 魚の解体見学 (ひつじ、ぞう) |
| 12 | 木 視力検査 (ひつじ) |
| 13 | 金 |
| 14 | 土 |
| 15 | 日 171災害伝言ダイヤル |
| 16 | 月 ちゅっちゅこっこ (ひよこ、ばんび、うさぎ) |
| 17 | 火 |
| 18 | 水 食事会 (ひつじ、ぞう) 誕生会 (りす、ひつじ、ぞう) |
| 19 | 木 視力検査 (ぞう) |
| 20 | 金 図書館 (ぞう) 防犯訓練 |
| 21 | 土 |
| 22 | 日 |
| 23 | 月 ちゅっちゅこっこ (りす、ひつじ、ぞう) ピカピカデー |
| 24 | 火 0才児健診、健康相談の日 |
| 25 | 水  |
| 26 | 木 |
| 27 | 金 |
| 28 | 土 にじいろの会 (ぞう) |
| 29 | 日 |
| 30 | 月 ちゅっちゅこっこ (ひよこ、ばんび、うさぎ) |
| 31 | |

【春のアンケートご協力ありがとうございました】

いただいた回答では、良い・まあ良い合わせて90.5%の満足度でした。「子どもたちに合わせた丁寧な対応、声掛けの仕方に感謝している」「子育ての悩みや接し方について相談させてもらえる。」「こどもが楽しそうに通えている」等の嬉しいお言葉、保育園の取り組みや職員に対する沢山の暖かな言葉に感謝いたします。

以下の様なご要望、ご意見を頂きました。ご報告とともに、お願い事項等ご協力をお願ひいたします。

・なかなか迎えにきたことに気付いてもらえないことがあります。

りす組側のドアを開けておいて頂けると声を掛けやすいかなと思います。
(延長時間でない時も)

夕方から延長保育にかけて異年齢の保育を行っております。子ども達が好きな場所、好きな玩具で自主選択し遊べる環境としているため、保育人数や職員数に応じて扉の開閉を調整しております。そのため、状況によっては出入り口付近に職員がいない場合や、子どもの対応等でお迎えの際に職員が気づかず、ご不便をおかけすることがあったかもしれません。今後、1階クローケ奥（階段下）に送迎お知らせ用のベルを設置いたしますので、お迎え時に職員が気づかない場合や近くに職員がいない際には、ベルをご利用いただけますようお願ひいたします。

・年齢発達に合わせた活動が出来ていない。

貴重なご意見をいただき、ご指摘いただいたことを真摯に受け止めております。当園では、各クラスの年齢や発達段階に応じた保育計画を立て、日々の生活や活動を組み立てております。子どもたちの成長に適した活動が提供できているかを常に検討し、より良い保育となるよう努めてまいります。また、懇談会やクラス便りにてクラスの目標や活動等ご報告しておりますが、今後も活動の様子をより詳しく保護者の皆様にお伝えできるよう、保育の取り組みの定期的な情報共有の機会を増やしてまいります。

・担任の先生に言葉の発達具合やコミュニケーションについて聞いてもよいのでしょうか。

担任や、担任に限らずお声掛けしやすい職員等ご相談いただいて大丈夫です。お子さまの園での様子を踏まえながら、成長の過程についてお話しすることができますので、気になることがございましたら、お気軽にお声がけください。当園では、お子さまの発達について日常的に保護者の皆さまと対話を重ね、一緒に考えていくことを大切にしています。言葉やコミュニケーションの成長は、一人ひとり異なるため、さまざまな側面から捉えることが重要だと考えています。

また、同じ法人内に療育機関「のぞみ発達クリニック」があり、専門的な視点が必要な場合は、専門家による対応へつなげることも可能ですが。園として、お子さまの健やかな成長を多方面から支えられるよう努めておりますので、ご不安や気になることがありましたら、どうぞ遠慮なくご相談ください。

・玄関ドアの鍵がなかなか閉まらない時が多いです。

ドアの経年劣化と、開錠しきれていない際の施錠がうまくいかない場合があり、ご不便をおかけしております。定期メンテナンスの実施と、今後は全面修繕を予定しております。ドア脇に施錠のコツを掲載しておりますのでご参考ください。内玄関と外玄関の二重施錠となってはおりますが、飛び出し等防止のため閉まらない場合は必ず職員へお声掛けいただき、必ず施錠していただくようお願ひいたします。